


団体概要書

令和 5年 1月 12日 現在

団体名	(フリガナ) チヨウフクチヨウカクショウガイシャトコウレイロウアシャノザイタクフク シラカンガエルカイ「とも」			【活動風景】 
	重複聴覚障害者と高齢ろうあ者の在宅福祉を考える会「とも」			
代表者 役職・氏名	代表 伊勢谷 小枝子			
団体所在区	東 区			
主な活動場所	札幌市内全域			
電話番号	( 011 ) 374- 7150			
メールアドレス	tomo-sapporo@hotmail.com			
HPアドレス				
設立年月	平成 11年 10月	活動開始年月	平成11年 10月	
設立目的	聴覚障害を持つ高齢者や重複聴覚障害者が地域で安心して暮らすために訪問支援や交流などを行			
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手話や身振りでの話し相手をメインに、外出散歩の付き添いやゲームの相手をしてリフレッシュを図ります。</li> <li>・支援者の質向上のための学習会や、市民への啓発を目的に研修会を定期的に開催。</li> <li>・毎月2回手芸制作の「サポグル」を開催し、関係団体や社協のイベントなどで販売しながら活動のPRもします。</li> <li>・会報「ともだより」を年4回発行し、関係団体に配布。市内の公共施設(身体障害者福祉センター、エルプラザ、市ボランティアセンター)にも置かせていただいています。</li> <li>・その他月例会(毎月第一月曜日)、定期役員会、定期総会を開催。</li> </ul>			
活動実績	<p>平成13年 9月 市内小規模作業所を対象にろう重複障害者の実態調査。翌年に報告集を発行。</p> <p>平成16年 4月 拠点づくり検討委員会設置。「ろう重複障害者の為の小規模作業所を作る会」を経て</p> <p>平成17年 4月 「ほほえみ」共同作業所」開設</p> <p>平成18年 7月 市内活動団体に呼びかけ「聴覚障害児・者のしあわせ支援ネットワーク」懇談会開催。</p> <p>平成24年 10月コープさっぽろより助成金を受けて、聴覚障害者に関わるボランティアの研修会開催。</p> <p>平成26年 1月北海道新聞社会福祉振興基金より助成を受けて全道の関係者に呼びかけ、高齢聴覚障害者の訪問支援を考える研修会開催。</p> <p>平成29年 4月市のサポートほっと基金を受けて個人訪問支援先を拡大。 市社協より「キラリ☆応援助成金」を受けて、聴覚障害者も参加できる「ともサロン・あさぶ」を開催。その後も継続開催中。(コロナ禍で令和2年～3年休止、令和4年より再開)</p>			
活動分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1 保健、医療、福祉の増進	<input type="checkbox"/> 10 人権の擁護又は平和の推進		
	<input type="checkbox"/> 2 社会教育の推進	<input type="checkbox"/> 11 国際協力の活動		
	<input checked="" type="checkbox"/> 3 まちづくりの推進	<input type="checkbox"/> 12 男女共同参画社会の形成の促進		
	<input type="checkbox"/> 4 観光の振興	<input type="checkbox"/> 13 子どもの健全育成		
	<input type="checkbox"/> 5 農山漁村又は中山間地域の振興	<input type="checkbox"/> 14 情報化社会の発展		
	<input type="checkbox"/> 6 学術、芸術、文化又はスポーツの振興	<input type="checkbox"/> 15 科学技術の振興		
	<input type="checkbox"/> 7 環境の保全	<input type="checkbox"/> 16 経済活動の活性化		
	<input type="checkbox"/> 8 災害救援活動	<input type="checkbox"/> 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する		
	<input type="checkbox"/> 9 地域安全活動	<input type="checkbox"/> 18 消費者の保護を図る活動		
	<input type="checkbox"/> 19 前掲の活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助			